

AS-KEYER2 取り扱い説明書

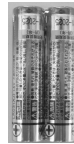
この度は、AS-KEYER2をお買い求め頂き、ありがとうございます。
取り扱いに関しましては、この取り扱い説明書をよくお読み下さい。

1. 梱包内容

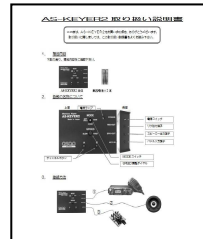
下記の通り、梱包内容をご確認下さい。



AS-KEYER2 本体

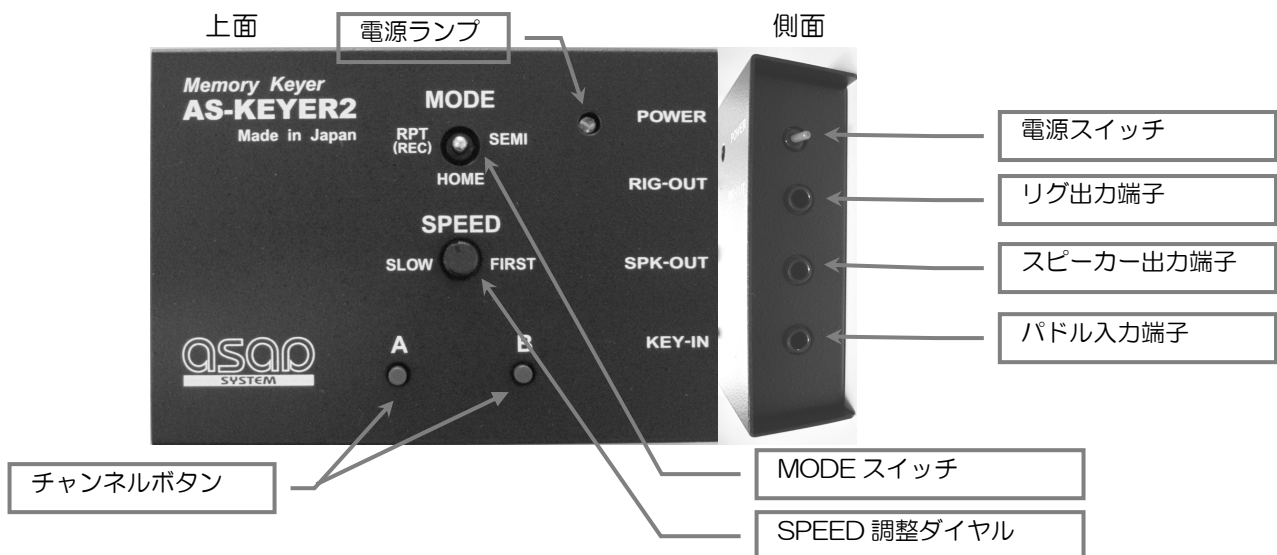


単四電池×2本

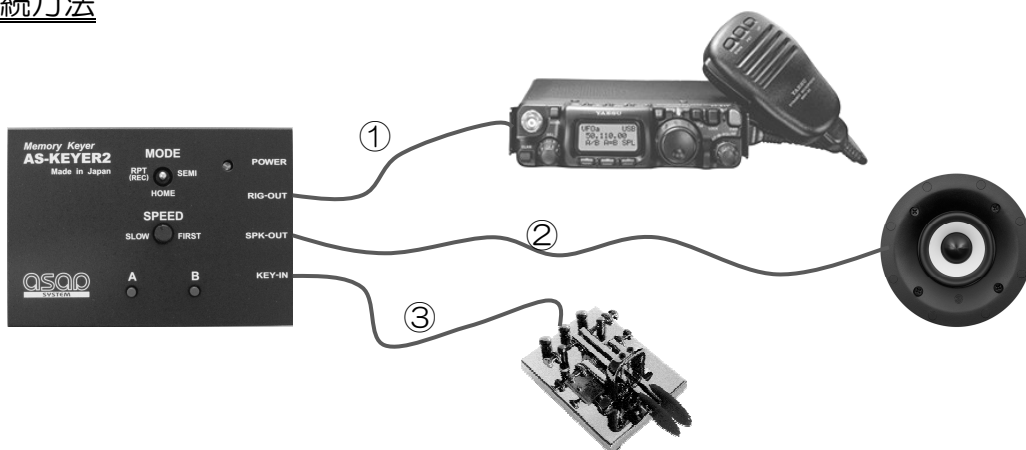


取扱説明書×1部

2. 各部の名称について



3. 接続方法



①リグ出力端子（OUT-RIG）と無線機のKEY端子を接続して下さい。この端子は、MOS-FETリレーを使用しています。2Pプラグの極性は特に気にする必要はありません。

3. 5φのモノラルケーブルまたは、ステレオケーブルをご用意下さい。

②スピーカー出力端子（SPK-OUT）にスピーカーを繋ぐ事で、音として確認する事ができます。

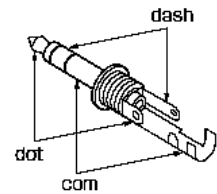
スピーカーの音量については、スピーカーの音量調整を参照して下さい。

3. 5φのモノラルケーブルまたは、ステレオケーブルをご用意下さい。

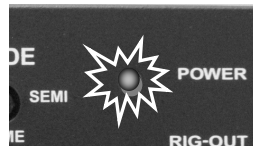
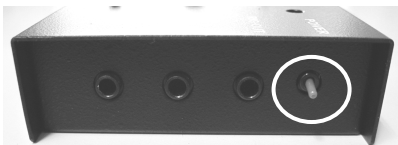
③パドル入力端子（IN-KEY）とパドルを接続して下さい。

AS-KEYER2側の3Pプラグの配線は、右記の図を参照して下さい。

プラグ径は3.5φになります。



4. 電源投入とセーブ機能



電源スイッチをONにします。上がONで下がOFFです。電源がONになると、上面のLEDが緑色に点灯します。

AS-KEYER2には、電池のセーブ機能がついています。キーイングが無く再生も行っていない状態が約30秒続くとセーブモードとなり、LEDが消灯され、殆ど電流を消費しなくなります。

セーブモードから通常動作モードへの復帰は、キーイングするかAまたはBボタンが押されると自動的に行われます。キーイング中など通常動作の使用時では、このモードを意識する必要はございません。

但し、運用が終わりましたら、必ず電源スイッチのOFFを忘れないようにして下さい。

5. 通常のキーヤーとしての使用方法

MODEスイッチをHOME（中央）にして下さい。

キーイングしてお好みのSPEEDに調整して下さい。

SPEEDの可変範囲は、40～150文字/分です。

ウェイトについてはウェイトの調整を参照して下さい。



6. SEMIキーヤーとしての使用方法

MODEスイッチをSEMIにすると短点のみがキーヤーとして機能します。

一般に言われるエレクトリックバグキーとしての動作となります。

TUNEの代わりとしても使用できます。また、MODEスイッチがSEMIの状態

でAボタンとBボタンを同時に押している間は、TUNE動作（連続ON）となります。



7. メモリ機能の使い方

① メモリ容量について

AS-KEYER 2は、2チャンネルのメモリエリア（A・B）に1000Bitsの情報を保存・再生することが出来ます。Bitsとは、長点・短点とそれに続く短スペースを1Bitと数えます。また、文字間やワード間スペースは短スペースを1Bitとし数えます。文字間の1長スペースは、3短点ですがそのうち1つは文字の方に含まれるので、2Bitsとなります。

（例）

CQ CQ CQ DE 7N4QAZ 7N4QAZ 7N4QAZ PSE K

[C] - - - - 4Bits

文字間スペース 2Bits

[Q] - - - - 4Bits

ワード間スペース 5Bits

[K]までで合計 187Bits、更にリピートまでの空白は任意。

リピート再生をする場合のリピート間隔時間は、上記例の最後の「K」以降のスペースの時間が対応します。

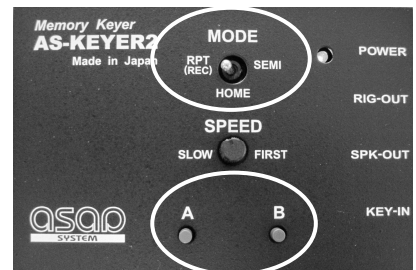
② 保存 (REC) 手順

MODEスイッチをREC（左側）に切り替え、指定チャンネル（AまたはB）のボタンを長押し（約2秒）します。RECモードに切り替わるとチャンネルに対応するモールス信号（ト・ツーまたはツー・ト・ト・ト）が鳴ります。保存する内容をキーイングします。実際のデータは最初にキーイングした時点から保存を開始します。

入力が終わりましたらMODEスイッチをHOME（中央）に戻して

ください。「R」のモールス信号（ト・ツー・ト）が鳴れば正常に保存完了です。

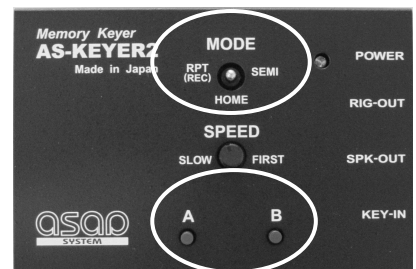
最後にキーイングしてから、MODEスイッチをHOMEに戻すまでの時間が、リピート再生時のリピート間隔となります。電源を一度切っても内容は保存されています。



③ 再生 (PLAY) 手順

MODEスイッチをHOME（中央）の状態、指定チャンネル（AまたはB）のボタンを押す事で、1回のみ再生します。

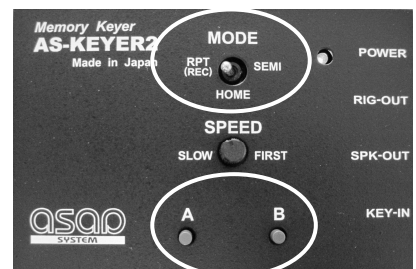
MODEスイッチを切り替えたり、パドルからのキーイングを行う事で再生を中断します。



④ リピート再生 (PRT) 手順

MODEスイッチをPRT（左側）の状態、指定チャンネル（AまたはB）のボタンを押す事で、繰り返し再生します。

FUNCスイッチを切り替えたり、パドルからのキーイングを行う事で再生を中断します。



8. ウェイトの調整

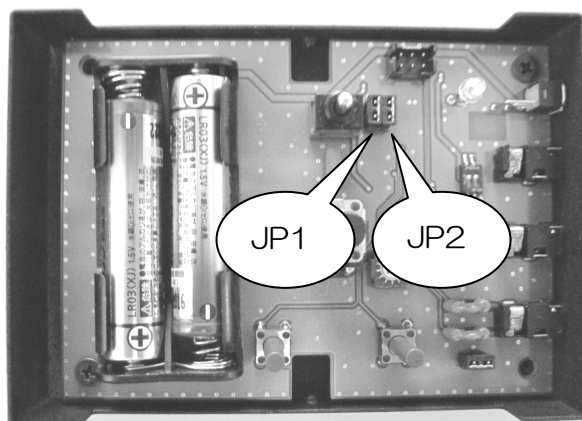
側面の2つのネジを外し、上蓋を取り外します。

ウェイトの調整は、2. 5 / 3. 0 (出荷時) / 3. 5 / 4. 0の4種類が選べます。変更する場合は、上蓋を取り外し、図のジャンパー部分をした表を参照に設定して下さい。

ウェイト	JP1	JP2
2. 5	OPEN	OPEN
3. 0	SHORT	SHORT
3. 5	SHORT	OPEN
4. 0	OPEN	SHORT

OPEN ジャンパーを外した状態

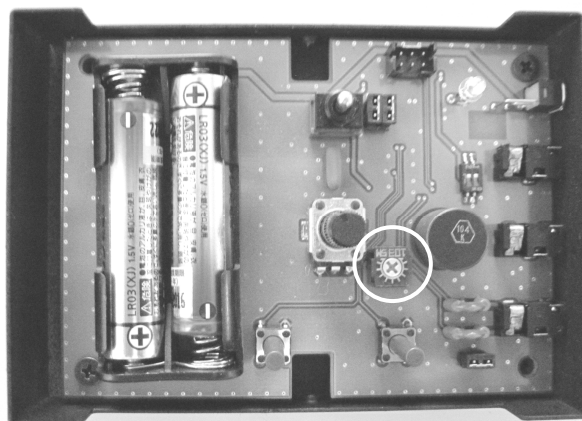
SHORT ジャンパーを付けた状態



9. スピーカー音量の調整

側面の2つのネジを外し、上蓋を取り外します。

右記写真の白丸部分のボリュームをプラスドライバーで回して下さい。右に回すと音は大きくなり、左に回すと音は小さくなります。

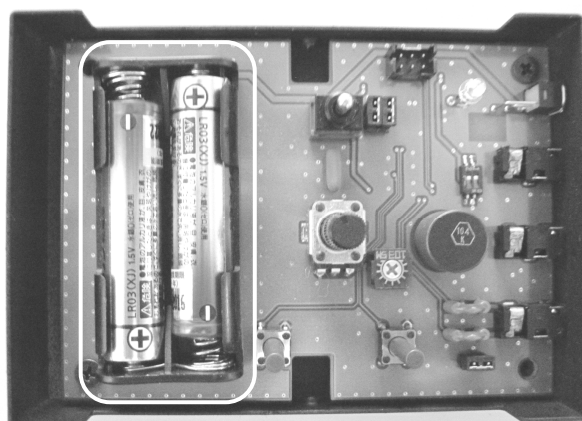


10. 電池の交換

側面の2つのネジを外し、上蓋を取り外します。

新しい電池を装着する場合は、極性に十分注意して下さい。プラス側(文字が書いてある面)が見える状態で取り付けて下さい。

電池：単四電池×2本



※取り扱い説明書に記載されていないスイッチやジャンパーは変更しないで下さい。

製品保証規定

- ◆ この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取扱説明書などに示した正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。
- ◆ 無償保証の期間は、お買い上げより1年間とさせていただきます。
- ◆ 保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。取扱説明書に記載された「お問い合わせ先」まで故障製品を製品保証書と共に送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
- ◆ 保証期間内であっても次の事項に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。
 1. 使用上の誤りまたは不当な修理改造によって生じた故障・破損
 2. お買い上げ後の輸送、移動、落下によって生じた故障・破損
 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、以上電圧など外部要因によって生じた故障・破損
 4. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障・破損
 5. 製品保証書の提示がない場合
 6. 製品保証書に所定事項の記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合
- ◆ 修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。
- ◆ 製品保証書規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切追わないものとします。
- ◆ 製品保証書は、日本国内のみ有効です。
- ◆ 製品保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書（1年保証）

この製品保証書は、株式会社アサップシステムが定める製品保証規定（左面）に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

製品名 AS-KEYER2

シリアル番号

お買い上げ日 年 月 日

販売店様印

お問い合わせ先

〒198-0042 東京都青梅市東青梅 2-18-5 セトル東青梅 109

株式会社アサップシステム

TEL 0428(78)4095 / FAX 0428(78)4096

E-Mail sales@asap-sys.co.jp

ホームページ <http://www.asap-sys.co.jp>

お問い合わせは、電子メールまたはFAXでも受け付けております。